



NPO Honokuni

Forestry Association

Forest

フォレスト NPO (特定非営利活動法人)
Vol. 107 穂の国森づくりの会

〒440-0888
 愛知県豊橋市駅前大通三丁目53番地
 太陽生命豊橋ビル2F
 Tel. 0532-55-5272 Fax. 0532-55-5276
 E-mail / honokuni@honokuni.org
 http://www.honokuni.org/

5年前、我が家の中庭にムクノキが芽を出しました。なんとなく伐らずに放置してみたら、みるみるうちに大きくなり、今では2階の屋根の高さに達してしまいました…

しかし、このムクノキのおかげで、夏は葉っぱが縁側に差し込む日光を適度に遮り涼しく、冬は落葉するので暖かい日差しが入り込めます。とても快適な環境になりました。

また、剪定した枝は、木育イベントの材料として有効に利用しています。CO₂の吸収だけにとどまらず、自動車で山へ出かけて枝を取らずにすみ、CO₂排出削減にもつながり大活躍！これからは新緑が楽しみです。

日々、樹木の多面的価値を感じています。

(もりみの)

最近の『団体・企業の森づくり活動』

2008年(平成20年)7月に北海道洞爺湖で開催された「第31回主要国首脳会議」(通称:北海道洞爺湖サミット)を契機に、我が国でも「環境」に主眼を置いた企業や団体による社会貢献活動が盛んに行われるようになりました。希少種の保護活動や海岸や干潟の清掃活動はもちろんですが、「森づくり活動」も全国各地で活発になり、現在は定着化しています。

このような背景の中、当会では、団体・企業会員さんのニーズに応えるために、平成20年度から「団体・企業の森づくり」をサポートする活動に取り組み始めました。

この活動が当会の主要事業になったのは平成22年度からでした。平成20年度は6つの団体・企業会員さんによる活動だけでしたが、平成22年度以降は年間16~19の団体・企業会員さんが森づくり活動に取り組むようになりました。これは、2010年に「第10回生物多様性条約締約国会議(COP10)」が愛知県名古屋市で開催された影響が大きかったと思われる。

その後、このような活動は下火になるかと予想していましたが、2015年9月に開催された国連サミットで「SDGs*」が合意され、さらに2017年1月の国連森林フォーラムでは「国連森林戦略計画2017-2030*」が採択されました。

その結果、持続可能な森林管理に向けた機運が世界的に高まる中、我が国でも森づくり活動に取り組む活動が、産学官民の間でさらに広がり始めました。

今後、森づくり活動を行う団体・企業会員さんが増えることが想定されます。このニーズに対応できるように引き続き、森づくりサポート活動を継続していきたいと考えています。

なお、各団体・企業会員の森づくり活動状況は本誌のバックナンバー「会員さんの森づくり探訪」のコーナーをご参照ください。

SDGs(Sustainable Development Goals) (持続可能な開発目標)

2015年9月の国連サミットで採択された持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを理念としています。17のゴールの中には「陸の豊かさを守ろう」、「気候変動に具体的な対策を」など持続可能な森林管理に関わる目標が多く掲げられています。

国連森林戦略計画 2017-2030

この計画で森林は、世界で最も生産性の高い陸上生態系であり、地球上の生命にとって不可欠なものと位置づけています。あらゆるタイプの森林や森林以外の樹木を持続的に管理し、森林の減少、劣化を抑制するため、あらゆるレベルでの活動に対し地球規模の枠組みを定めた計画です。

6つの目標と関連する26のターゲットがあり、各国はその達成状況を評価した報告書を定期的に報告することが求められています。

穂の国自然観察

三河生物同好会と穂の国森づくりの会が共催して開催してきた自然観察会の様子を紹介しします

その16
「売木村」
中西 正

春の草花に楽しむ in 売木村 2008.5.18

茶臼山の北側にある売木村、ここは標高が800mを超えているだけに、5月半ばでも多くの植物が春の装いだ。今回は多くの楽しみがある観察会になっていた。一つは摘み草体験で、山菜の採集ができる。もう一つは山菜料理をいただきながら、山菜の話を聞くことができ、そして高原地一帯の自然を見ることができる。また、場合によっては温泉(こまどりの湯)に入ることもできる。今回の講師は高柳先生だった。

豊橋からのバスで「こまどりの湯」まで行き、そこで地元の人の先導で、摘み草体験の現場に移動した。栗園の中を山菜が育つように整備しておりそこで摘み草をする。おもな目標はワラビ、ゼンマイで、栗園の中よりも周辺の草地に大きなものがある。そこには我々がよく知っているタラの木も見られる。植物がどのような場所に生えるか、その生態を知っていると探しやすいものだ。栗園の中心からその周辺へ、そしてもっと奥へと入って行く。一生懸命になりすぎて道に迷ってしまいそうだ。栗園から離れた田の周辺にもウドやツリガネニンジンなどの山菜が見られる。ツリガネニンジンには秋には薬草として紹介され、春にはトキと呼ばれる山菜の隠れたスターとして紹介される。ウドは栽培もされ、野菜として売っていることもある。こうして入山料を払っての摘み草体験をすると、山菜は地域の財産であることを実感する。



▲ ウド

昼食は「こまどりの湯」の休憩棟で摘み草料理をいただいた。地元の摘み草料理グループの皆さんによるものである。メニューは山菜ごはん、お吸物、アマゴの塩焼き、天ぷら、煮物、ワラビの白和え、酢の物、ウドのきんぴら、漬物、ヨモギ饅頭そしてデザートと豊富である。特に天ぷらはウド、イタドリ、フキ、ヨモギが使われており、フジの花のかき揚げもあった。フジは酢の物にも使われていた。これらを記したお品書きが配られ、それを基にして高柳先生の話聞いた。



▲ 摘み草ご膳



▲ 栗園で摘み草体験

食後は岩倉ダム周辺の散策をした。アカマツの林があり、そこにはズミの白い花が満開であった。またヤマツツジは赤が強い橙色で、これもまた満開であった。ところどころにミズナラの二次林があり、そこにはヤブツツギ、ハナイカダ、コバノガマズミなどが生えていた。摘み草をした後だけに山菜に目が行きがちである。豊橋から来ると春に戻ったような中でギボウシやカンゾウなどの芽生えがあった。また、カキトウシやムラサキケマン、ウマノアシガタなども咲いていた。



▲ 岩倉ダムの周辺のミズナラの二次林



プリティーフォレストクラブ活動 in 出沢

会員有志で作る、プリティーフォレストクラブ(略称・プリフォレ)。冬のプリフォレ活動は間伐を中心に行っており、寒風吹き荒れのものともせず、作業に「汗」しています。

現在作業を進めている新城市出沢(すざわ)七久保地区は旧鳳来町に隣接し、市街地から20分ほどの場所ですが一挙に「超過疎」となります。以前数軒あった民家は残り1軒となり、その1軒も今年無くなり、とうとう無人の集落となってしまいました。

住む人はいなくなりましたが、立派な「山々」は健在です。そんな山の健康を保つため、4年目の「出沢」での活動に邁進しています。

この付近は水量が豊富で、かつては小水力発電により集落の電灯を灯していました。そんな水の供給元となる谷は深く、急峻な地形を作っています。その上、岩盤の上に土がへばりついているような状況のため崩れやすく、また滑りやすいため作業には「慎重」が求められます。そんな過酷な状況ですが、「安全第一」を念頭に作業を進めています。

このプリフォレ活動は、会員の皆さんなら「参加資格」があります。是非一度、体験してみてください。活動の様子は当会HPの活動日記で見ることができます。詳しくは事務局までお問い合わせください。宜しくお願ひします。

(溪)



▲ ツルが絡まった木をメンバーで協力しながら伐倒します。

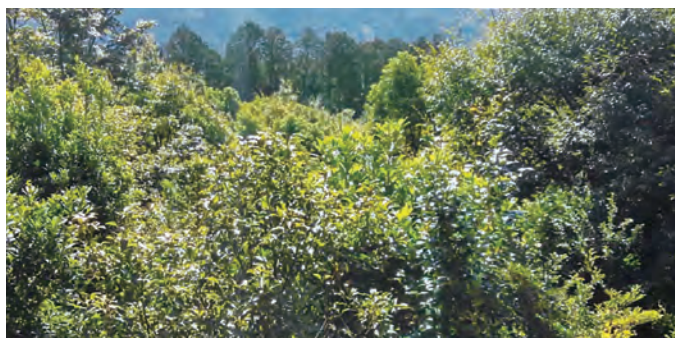


▲ 谷に倒れた枯損木をきれいに片づけるのも大切な作業です。

『穂の国石巻の森』成長の記録 \ Part 2 /

本誌Vol.92で紹介して以来、6年ぶりになりになってしまいました…。『穂の国石巻の森』は、すくすくと順調に成長しています。2011年、2012年に植樹した木々は、平均樹高10m程になっています。毎年、森の頂上から写真を撮ってきましたが、来年は目の前の木々に視界を遮られ、森全体を撮ることができなくなるでしょう。

森の成長の様子を2011年の植樹後(下)、2014年(右上)、2020年(右下)の写真でご覧下さい。



イベント インフォメーション

会員の方はもちろん、会員のご家族やご友人等どなたでも申し込み可能です。
参加ご希望の方は、申し込み方法等をご確認の上、穂の国森づくりの会事務局までご連絡下さい。
E-mail honokuni@honokuni.org FAX0532-55-5276 TEL0532-55-5272

6月14日(日)

茶臼山の草花を楽しむ 自然観察ハイキング

共催：三河生物同好会
場所：茶臼山高原（豊根村）
集合：午前8時に豊橋信用金庫
駅前お客様相談所前
解散：午後17時に豊橋信用金庫
駅前お客様相談所前
対象：どなたでも（中学生以下は保護者同伴）
定員：40名（申込み順、ただし会員優先）
参加費：3,000円
内容：茶臼山高原の春の貴重な花々を観察しながらの
ハイキング。初心者向けのコースです。
持ち物：昼食、飲料、雨具など
その他：小雨決行です
申込み：参加希望者全員の住所、氏名、電話番号を
事務局へご連絡下さい。

7月4日(土)

ウッドパーク平尾 里山づくり育樹祭

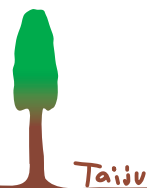
場所：ウッドパーク平尾（豊川市平尾町）
集合：午前10時にウッドパーク平尾
（詳しい場所は、お申込み後にご案内致します）
解散：午前11時半にウッドパーク平尾
対象：3歳児以上（中学生以下は保護者同伴）
定員：20名（申込み順、ただし会員優先）
参加費：無料
内容：植樹した苗木のまわりの草刈り作業
持ち物：飲物（多めに）・軍手・雨具など
その他：小雨決行です
申込み：参加希望者全員の住所、氏名、電話番号を
事務局へご連絡下さい。

寄付をいただきました。

NPOアグリルネサンス様より
金1,130,274円

大切に活用させていただきます。
ありがとうございます。

大樹保険事務所



企業の森づくり応援します!!

穂の国森づくりの会では、森づくり活動に取り組む企業・団体を積極的に応援しています。

- 森林整備の計画づくり
- 森林整備の作業指導
- 作業道具の貸し出し
- 森林を活用した環境教室の企画
- 三河材を活用したイベントの企画
- 森林を活用した社員研修の企画
- 森林の素材を活用した販促グッズの企画 など



様々なご要望に応じて応援させていただきます。
簡単なお問い合わせでも結構です。
事務局までお気軽にお問い合わせください。

一着の制服から、環境を大切にする精神が育ちます。

トンボ学生服

企業ユニフォーム・スポーツユニフォーム・学生服装・靴・鞆・傘・合羽・介護衣料

株式会社 牧野本店

〒441-8086 豊橋市問屋町5番地の1 TEL.(0532)32-0711(代) FAX.(0532)32-2197

私たちと一緒に森へいきませんか?
穂の国森づくりの会会員大募集!!
<http://www.honokuni.org/>

会の趣旨にご賛同いただき、年会費10円以上ご負担いただきますと、どなたでも
会員になることができます。
会費:個人会員10円・3,000円/団体企業会員10円・12,000円
入会に関するお問合せは、穂の国森づくりの会事務局まで
Tel. 0532-55-5272 E-mail/honokuni@honokuni.org